

MITSUBISHI

マルチ用排気グリル(消音形)

形名

BFS-20GK

取付・取扱説明書

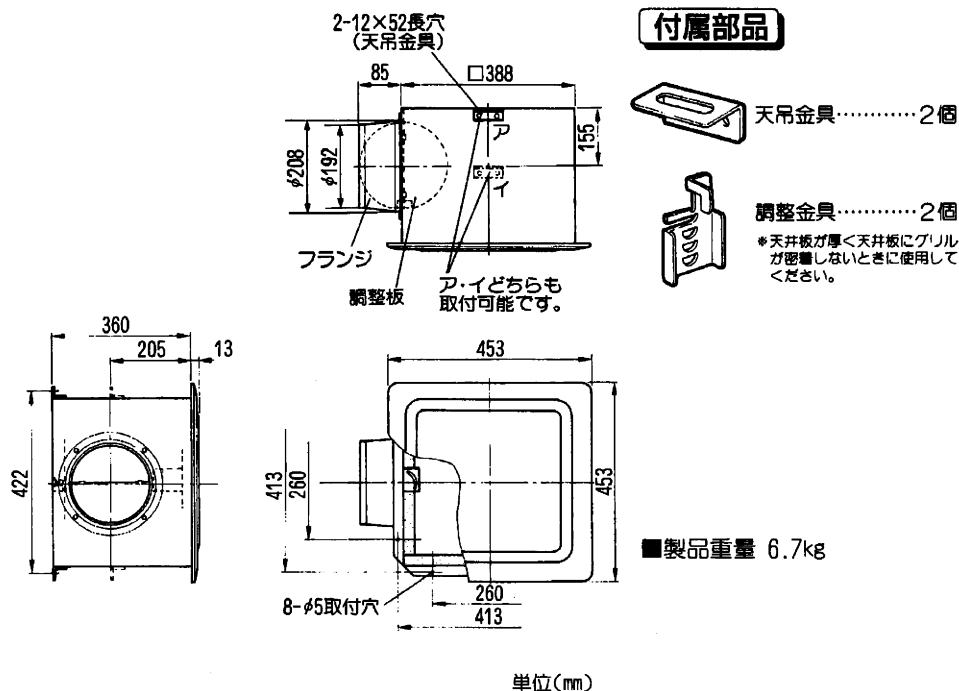
このマルチ用排気グリルは三菱ストレートシロッコファン(天吊カセットタイプ)に2箇所の排気をする場合に使用するものです。

■取付工事を始める前に必ず、この取付説明書をお読みください。

■取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

■接続ダクトはφ200(8番管)の鋼板管・スパイラルダクト・塩化ビニール管(VU管)のいずれかをご用意ください。

1 外形寸法図

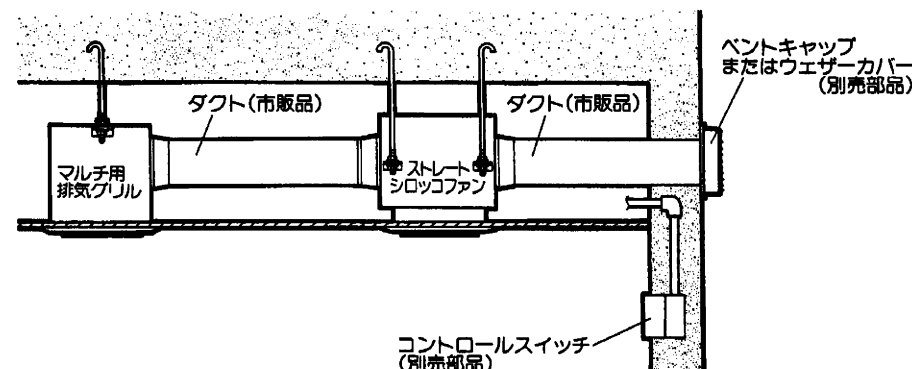


2 必ずお守りください

取付上のご注意

- 湿気の多いところには取付けないでください。
- グリルが水平になるように取付けてください。壁取付はしないでください。
- 風の吸込口および吹出口の近くに障害物がないようにしてください。
- 高温(周囲温度40℃以上)になる場所には取付けないでください。
- 油煙の多いところには取付けないでください。

3 取付例

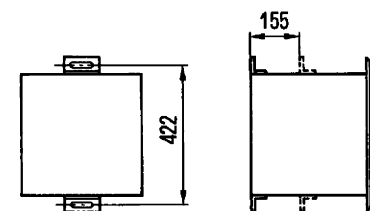


4 取付方法

1. 本体を取付けます。

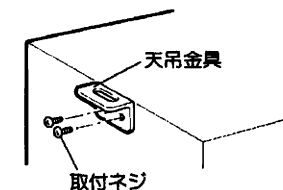
(1)右図を参照してアンカーボルトを埋込んでください。

破線部分の位置にも取付けることができます。



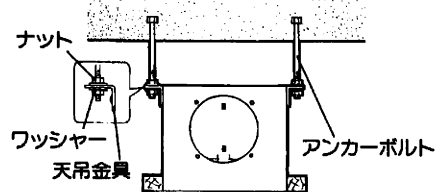
単位(mm)

(2)付属の天吊金具(2個)を付属の取付ネジ(4本)で本体に固定します。



4 取付方法 つつき

(3)ダクト接続口がストレートシロッコファンに向くように、アンカーボルトに天吊金具を取付け市販のナット・ワッシャーにて確実に固定します。

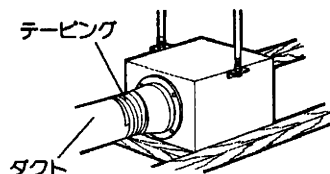


ご注意

- 本体は水平になるよう吊してください。

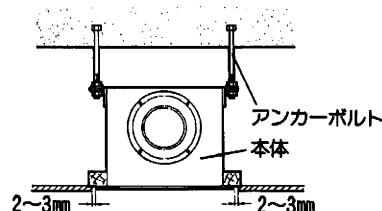
2. ダクトを接続します。

- ダクト接続口にダクトをしっかり差し込み市販のリベットで固定し、風漏れのないよう外周にコーキングを施すかまたは、テーピングしてください。
- ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊してください。



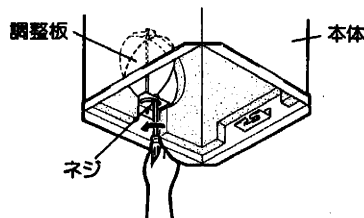
3. 天井板を張ってください。

- 本体フランジ部と天井板とは必ず2～3mmのすき間をあけてください。



4. 風量調節をします。

- 調整板のテープを外し、ネジをゆるめてお好みの風量位置でネジを締付け固定します。

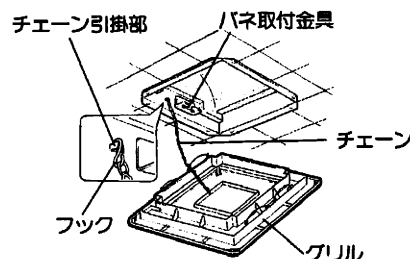


ご注意

- 風量調節はストレートシロッコファンとの風量バランスを見ながら角度を調節してください。

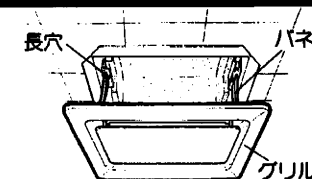
5. グリルを取付けます。

- (1)グリルにチェーンが付いていますので開封し、フックを本体内部チェーン引掛部の穴に右図のように引掛けます。



4 取付方法 つつき

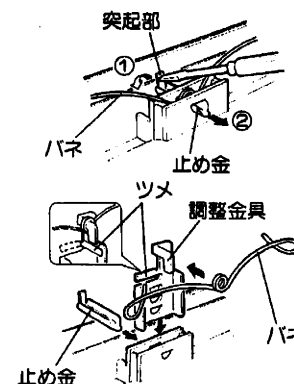
- (2)グリルには、2つのバネが付いていますので両手でバネをつかみ本体内部の長穴に差し込み、手を放し軽くグリルを押せば取付けます。



天井板の厚さに応じたバネ位置の調整

※天井板が厚く天井板にグリルが密着しないときに調整してください。
天井板が厚い場合は、付属の調整金具を使用してバネの位置を変更することにより35mmの調整幅でグリルを本体に固定することができます。

- (1) バネを固定している止め金の突起部をマイナスドライバーなどでたおして、止め金を引き抜きますとバネが外れます。
- (2) 調整金具を差し込み、厚みに応じて35mmの調整幅で元通り、決めた位置にバネと共に止め金を差し込み固定します。
- (3) バネが抜けないように、調整金具のツメを90°曲げます。



ご注意

- 止め金の突起部はゆっくりと折曲げてください。急に強く行いますとちぎれることがあります。また、何度も繰り返しますとちぎれることがあります。
- 左右のバネは同じ調整寸法にしてください。

5 お客さまへ

グリルの清掃

グリルの汚れは、掃除機などでほこりを吸取るかまたは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。



三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

9101B®R
588H55551